



RIDLS
学習システム促進研究センター



広島大学

◆講演会の趣旨

「アメリカの教育改革が進む中で、どのように学校教育が再設計されているのか？」をテーマに、21世紀の学校の新しい教育の原理及びカリキュラムのデザインについて日米交流を行います。

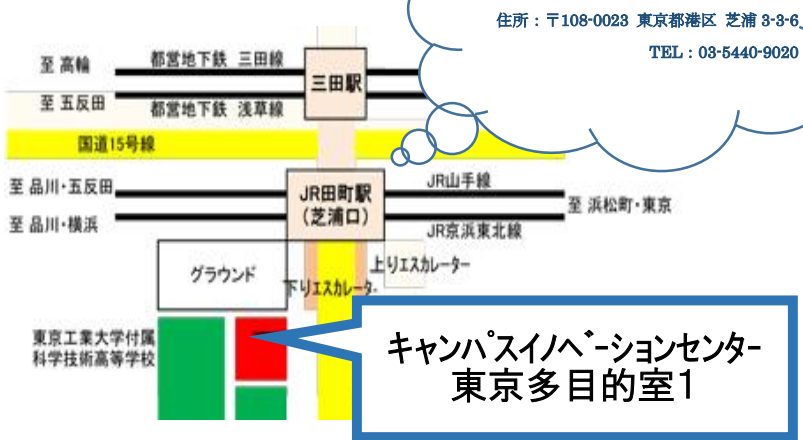
『民主主義と教育』の著者であるジョン・デューイによって創設され、120年の歴史を経たシカゴ大学実験学校が、今日の状況を踏まえて何を教育の本質として残し何を新しく取り入れているのかを実践に即してご発表いただき、これからの学校が進むべき方向性について検討します。

◆プログラム

※東京会場と広島会場は同じプログラムです。

- 12:30～ 受付
- 13:00～13:05 開会の言葉、趣旨説明
- 13:05～14:05 実験学校小学校 シルビー・アングリン校長講演
「小学校における21世紀型の学びを創る—好奇心、創造性、自信、学力」
- 14:05～15:05 実験学校社会科カリキュラム開発リーダー ロブ・レイ教諭講演
「小学校の学級における社会科の統合」
- 15:05～15:15 休憩
- 15:15～16:15 実験学校美術科部門主任 ジーナ・アリシア教諭講演
「芸術による体験学習」
- 16:15～16:55 質疑応答
- 16:55～17:00 閉会の言葉

◆東京会場へのアクセス



- 【東京会場】 日時：2016年7月2日(土) 13:00～17:00
会場：キャンパスイノベーションセンター-東京 多目的室1
- 【広島会場】 日時：2016年7月5日(火) 13:00～17:00
会場：広島大学大学院教育学研究科 L205



シルビー・アングリン (Sylvie Anglin)

シカゴ大学実験学校小学校長。全米私立学校連盟の理事を務め、学校長をサポートする委員会の指導者である。18年の教職経験があり、デザイン・シンキングの学習法による教育実践に実績と定評がある。



ジーナ・アリシア (Gina Alicea)

シカゴ大学実験学校美術科部門主任。2003年フルブライト・日米交流プログラムによる派遣教員。シカゴ公立学校 2006年優秀教員賞受賞。シカゴ大学実験学校 2015年優秀教員賞受賞。



ロブ・レイ (Rob Ley)

シカゴ大学実験学校社会科カリキュラム開発リーダー。共著書に Homework Done Right: Powerful Learning in Real Life Situations (2010年)がある。

- 【主催】 広島大学
学習システム促進研究センター (RIDLS)
- 【共催】 広島大学大学院教育学研究科
(申請中)、
初等カリキュラム開発講座、
社会認識教育学講座
- 【後援】 初等教育カリキュラム学会、
大学美術教育学会、
日本美術教育連合、
美術科教育学会、
日本デューイ学会

当日参加も可能ですが、できる限り、事前にお申込みください。

◆問い合わせ先

広島大学大学院 教育学研究科
初等カリキュラム開発講座 中村 和世
Tel：082-424-7136
Email：knakamur(at)hiroshima-u.ac.jp

◆参加申し込み先

RIDLS 事務局
Email：ridls(at)hiroshima-u.ac.jp
URL：http://ridls.jp/?p=562

※(at)は@に置き換えてください。

シカゴ大学実験学校の21世紀型学習

アメリカの教育改革と
学校教育の再設計

広島大学学習システム促進研究センター (RIDLS) 講演会シリーズ No.16